

宮崎県開催<チキン南蛮ラウンド> H24.11.17(Sat) in 中央公民館(宮崎市)

陸の孤島“みやまき”…「何人集まるのか??」 不安でいっぱいだった11月初旬……。

長崎の宮田先生は九州学体研から4連泊。県外から13名(鹿屋体育大学学生6名含む)、宮崎県内から18名(宮崎大学学生2名含む)、合計31名の皆様を迎えし、平成24年度第5回九州体育・保健体育ネットワーク研究会<宮崎チキン南蛮ラウンド>を開催することができました。

夜の情報交換会には、夜から駆けつけていただいた方を含め14名が出席し、「体育が好き、体育を良くしたい」という皆様の熱い思いが飛び交う充実した会になりました。県外の先生方は、宮崎の先生方から捕まって(?)・・・離してもらえず(?)・・・質問攻めにあっていました。

メールより

新たな発見、学びなおさねばならないことがたくさんありました。はっきりしていなかったことも、飲み会、2次会で聞くことができ、すっきりしました。人脈も広がり、今後も大事にして広げ強めていきたいと思いました。

土曜日は、大変お世話になりました。県外の先生にお話を伺って、だいぶすっきりしました。これも準備をしていただいた先生方のおかげです。大変感謝しております。ありがとうございました。

“体育”をとおして、年齢や地域、立場を越えて心一つになれるところが、九州ネットの特徴です。

1 「つながりのある授業、取組」「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料作成にあたって」

調査研究協力者のひとりでもあった、宮崎県 萩尾英司指導主事から、宮崎県内の小・中学校のつながり(北郷小中学校)や中・高のつながり(宮崎西高校、西校附属中学校)の年間指導計画や取組の紹介がありました。

また、国立教育政策研究所から出されている標記の資料の解説や活用の仕方が説明されました。

スライド55枚は貴重な資料となるでしょう……………。



2 グループワーク

鹿屋体育大学 佐藤教授から、30分でできる! 指導と評価の計画(単元計画構造図簡略バージョン)を作成しました。

※裏話

T:「参加者が増えて、1~2グループ5名になるのですが……………」

S:「ダメ!! マックス4名……………」これも九州ネットの特徴です。

佐藤先生から、作業の手順が説明され、3~4名のグループごとに作成、作成した経緯を報告

